

氏名	林美之（はやし みゆき）			
生年月	1961年2月			
出身地	群馬県利根郡昭和村			
就農年	1979年	生産地	昭和村大河原	
栽培品目	ブロッコリー、ほうれん草、とうもろこし、聖護院大根			
農業への思い	1粒の種が、大地の恵みを受けて生長する姿はとても素晴らしいと思います。そんな農業に30年間携われた事に感謝しています。			
プロフィール	<p>祖父の代に赤城大河原地区に入植し、高校卒業後家業を手伝う。30歳すぎ農業を継ぐものの、野菜の市場価格の安さと畑の病気に直面。そんな時に澤浦彰治から声を掛けられ、竹内功二とともに野菜くらぶを設立する。除草剤・土壌消毒剤不使用、できるだけ化学肥料を使わない農法で野菜づくりを始める。当初は順調に栽培できたものの、しだいに生産量が減ってきたため、この土地に合った栽培方法を研究。仲間とともに、標高、土質の異なる畑でさまざまな資材を試し、「畑と対話しながら」(林) 試行錯誤を続け、野菜くらぶ独自の栽培基準を作りあげる。現在、取締役。 <a href="#">→詳しくは、「野菜くらぶ物語」にて</a></p>			

氏名	竹内 功二（たけうち こうじ）			
生年月	1964年4月			
出身地	群馬県利根郡昭和村			
就農年	1982年	生産地	昭和村久呂保	
栽培品目	レタス、キャベツ、白菜、ほうれん草、春菊			
農業への思い	感動農業 人づくり、土づくり			
プロフィール	<p>農家の12代目。社長の澤浦と同級生。高校卒業後、農業先進地の長野県野辺山高原にて、主にレタスの研修を受ける。澤浦、林と3人で野菜くらぶ設立。標高の低いエリアの竹内と高いエリアの林が同じ野菜をリレー栽培することで安定供給を実現。野菜くらぶの発展に貢献する。30代の終わりに大病を患い一時は寝たきり状態になるものの、家族の協力により『竹内功二』の名前で出荷を継続。仲間の助けも受けて奇跡的に回復した。「オレの体は仲間の野菜で直してもらった。心を込めて作ると野菜に伝わる」と断言し、野菜づくりだけでなくイベントなどの”事”づくりに奔走する。現在、取締役。 <a href="#">→詳しくは、「野菜くらぶ物語」にて</a></p>			